＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	あんしんな家
グループの名称	優良な住宅を建てる会
直近採択グループ番号	--

（グループ代表者）

代表者名	早川　信治　代表者印
代表者所属先	株式会社早建
代表者所在地	新潟県新潟市北区長場3195
代表者電話番号	025-386-5332

（グループ事務局）

事務局事業者名	富国物産株式会社新潟支店
事務局担当者名	小澤　史和　印
事務局郵便番号	950-0862
事務局所在地	新潟県新潟市東区竹尾2-17-3
事務局電話番号	025-273-8166
事務局FAX	025-273-8169
事務局担当者E-mail	fozawa@fukoku-net.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	あんしんな家
２．グループの名称(必須)	優良な住宅を建てる会
３．直近採択グループ番号(必須)	--
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	新潟県
５．結成年(必須)	2018　年
６．グループ代表者名(必須)	早川　信治
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社早建
８．グループ代表者所在地(必須)	新潟県新潟市北区長場3195
９．グループ代表者電話番号(必須)	025-386-5332
１０．グループ事務局事業者名(必須)	富国物産株式会社新潟支店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	小澤　史和
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	950-0862
１３．グループ事務局所在地(必須)	新潟県新潟市東区竹尾2-17-3
１４．グループ事務局電話番号(必須)	025-273-8166
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	025-273-8169
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	fozawa@fukoku-net.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	8	原木供給業者が海外事業者である為。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	9	原木供給業者が海外事業者である為。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	9	
Ⅳ．プレカット	9	
Ⅴ．設計	8	
Ⅵ．施工	8	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		18	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	18	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	4	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	8	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	・会員均等配分を基本とする。 ・実施予定時期を優先し、実施計画戸数に基づき話し合いにて配分する。 ・希望戸数に足りない場合は抽選とする。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）						
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）						
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）						
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）						
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	優良建築物型						
	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給業者が海外事業者である為。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
15	Ⅰ － 13	新潟県森林組合連合会		950-2144	新潟県新潟市西区曽和521－3	025-261-7111
15	Ⅰ － 14	中蒲みどり森林組合		959-1739	新潟県五泉市村松工業団地2－1566－2	0250-58-7824
9	Ⅰ － 18	栃木県森林組合連合会		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8－22	028-637-1450
38	Ⅰ － 21	株式会社宇和原木市場		797-0044	愛媛県西予市宇和町加茂323	0894-62-2851
34	Ⅰ － 23	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3－1－1	0823-71-7143
11	Ⅰ － 24	株式会社ウッディーコイケ		369-1871	埼玉県秩父市下影森181	0494-22-2821
8	Ⅰ － 33	茨城県森林組合連合会		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153－23	0294-70-3620
13	Ⅰ － 34	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5－30－13東京原木会館	03-5857-5225
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　　<様式 2-2・Ⅱ>

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
原木供給業者が海外事業者である為。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
15	Ⅱ － 12	株式会社本間材木店		954-0016	新潟県見附市庄川町872	0258-62-3435
34	Ⅱ － 16	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3－1－1	0823-71-7141
9	Ⅱ － 17	二宮木材株式会社		329-2746	栃木県那須塩原市四区町741－5	0287-36-0056
38	Ⅱ － 20	菊地木材株式会社		797-0035	愛媛県西予市宇和町河内94	0894-66-0933
34	Ⅱ － 22	東亜林業株式会社		729-0105	広島県福山市南松永町3－2－20	084-934-6717
11	Ⅱ － 24	株式会社ウッディーコイケ		369-1871	埼玉県秩父市下影森181	0494-22-2821
33	Ⅱ － 25	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
13	Ⅱ － 34	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽５－３０－１３東京原木会館	03-5857-5225
8	Ⅱ － 35	有限会社野上製材所		319-3111	茨城県常陸大宮市山方１３１５	0295-57-2600
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　　＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
15	Ⅲ － 10	株式会社イタヤ		959-1502	新潟県南蒲原郡田上町大字田上丙416－3	0256-57-2079
15	Ⅲ － 12	株式会社本間材木店		954-0016	新潟県見附市庄川町872	0258-62-3435
14	Ⅲ － 15	ナイス株式会社		230-0051	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央	045-521-6161
23	Ⅲ － 19	株式会社HIKARI		491-0132	愛知県一宮市大毛字高木２２番地１	0586-48-5525
15	Ⅲ － 26	株式会社トーア		940-0897	新潟県長岡市新組町2430－１１	0258-25-2200
9	Ⅲ － 28	ハイビック株式会社		323-0017	栃木県小山市飯塚1728	0285-25-3811
13	Ⅲ － 31	株式会社ジューテック		105-0012	東京都港区芝大門１－３－２	03-3433-1300
15	Ⅲ － 36	有限会社カネ柾西澤材木店		940-2052	新潟県長岡市福戸町２５７７－１	0258-27-7271
20	Ⅲ － 41	富国物産株式会社		381-0038	長野県長野市東和田８０６番地	026-243-1321
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
15	Ⅳ － 11	有限会社コスモランバー		959-1502	新潟県南蒲原郡田上町大字田上丙890－27	0256-57-5970
15	Ⅳ － 12	株式会社本間材木店		954-0016	新潟県見附市庄川町872	0258-62-3435
15	Ⅳ － 26	株式会社トーア		940-0897	新潟県長岡市新組町2430－11	0258-25-2200
15	Ⅳ － 27	株式会社坂詰製材所		959-2221	新潟県阿賀野市保田3858	0250-68-2250
15	Ⅳ － 36	有限会社カネ柾西澤材木店		940-2052	新潟県長岡市福戸町２５７７－１	0258-27-7271
9	Ⅳ － 37	ハイビック株式会社那須工場		324-0037	栃木県大田原市上石上字東山１８４３－１	0287-29-2230
11	Ⅳ － 38	ハイビック株式会社大里事業所		369-0108	埼玉県熊谷市船木台４－６	0493-36-2238
10	Ⅳ － 39	ハイビック株式会社渋川事業所		377-0027	群馬県渋川市金井３０３７－７	0279-30-2101
14	Ⅳ － 40	ハイビック株式会社厚木工場		243-0211	神奈川県厚木市三田３２３２	046-243-5568
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
15	Ｖ － 4	株式会社桐生建設		959-2618	新潟県胎内市高野765-3	0254-43-5475	○	
15	Ｖ － 5	橋本建設　株式会社		954-0083	新潟県見附市市野坪町３１－３	0258-63-1177	○	
15	Ｖ － 7	南総合建築株式会社		950-3112	新潟県新潟市北区太夫浜字川跡４０２３番地１７８	025-258-3636		○
15	Ｖ － 8	有限会社最南		950-0926	新潟県新潟市中央区高志1-3-6	025-286-2801		○
15	Ｖ － 9	株式会社ヤマガ工務店		953-0023	新潟県新潟市西蒲区竹野町2463-7	0256-77-8027		○
15	Ｖ － 29	祥設計一級建築事務所		950-3134	新潟県新潟市北区新崎5019	090-1600-3735	○	
15	Ｖ － 30	小野組住宅設計事務所		957-0052	新潟県新発田市大手町4-5-17	0254-20-8111	○	
15	Ｖ － 32	塩?建築設計事務所		953-0067	新潟県新潟市西蒲区潟頭２５１６－１	0256-72-7711	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							8	○	○
15	Ⅵ - 2		株式会社アーバンハウス新潟		953-0067	新潟県新潟市西蒲区潟頭2516-1	0256-72-8772	○	
15	Ⅵ - 3		株式会社小野組		959-2646	新潟県胎内市西栄町2-23	0254-43-2123	○	
15	Ⅵ - 4	72623	株式会社桐生建設		959-2618	新潟県胎内市高野765-3	0254-43-5475	○	
15	Ⅵ - 5	72702	橋本建設 株式会社		954-0083	新潟県見附市市野坪町３１－３	0258-63-1177	○	
15	Ⅵ - 6		株式会社早建		950-3338	新潟県新潟市北区長場3195	025-386-5332	○	
15	Ⅵ - 7	72785	南総合建築株式会社		950-3112	新潟県新潟市北区太夫浜字川跡４０２３番地１７８	025-258-3636		○
15	Ⅵ - 8		有限会社最南		950-0926	新潟県新潟市中央区高志1-3-6	025-286-2801	○	
15	Ⅵ - 9		株式会社ヤマガエ務店		953-0023	新潟県新潟市西蒲区竹野町2463-7	0256-77-8027		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
15	Ⅵ－ 2		株式会社アーバンハウス新潟	4 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
15	Ⅵ－ 3		株式会社小野組	3 戸	6 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
15	Ⅵ－ 4	72623	株式会社桐生建設	6 戸	7 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
15	Ⅵ－ 5	72702	橋本建設 株式会社	23 戸	27 戸	0 戸	0 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
15	Ⅵ－ 6		株式会社早建	8 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
15	Ⅵ－ 7	72785	南総合建築株式会社	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
15	Ⅵ－ 8		有限会社最南	6 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
15	Ⅵ－ 9		株式会社ヤマガ工務店	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）あんしんな家	（地域型住宅供給対象地域）新潟県
２．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）優良な住宅を建てる会	（結成年）2018　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・多雪地域、強風地域の構造を更に強化する。 ・過去の大きな災害（地震、大火、豪雪）を踏まえその災害に耐えうる性能（耐震、防火）を強化する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・厳しい気候風土に対応するために耐震基準による建物強化、省エネ基準による温熱環境を向上させた仕様にする。 ・冬の暴風対策、夏の通風対策を考慮した開口、間取りにする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・積雪に対応し、雪の処理を考慮した軒の出、屋根勾配にする。 ・室内の温度差の少ない省エネ、健康住宅にする。	◎
④ ①～③の背景	・新潟県の夏は湿度が高く蒸し暑い日が続きます。冬の山沿い地域では豪雪、寒冷に、海沿い地域は暴風、塩害、忘れた頃のどか雪に悩まさせられています。そして大きな地震が何度か発生している地域になります。そのため「耐豪雪」「耐暴風」「耐寒暖」「耐震」「耐火」への関心が高くなっています。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・長期優良住宅、ｾﾞﾛｴﾈ住宅の未経験者が多いので、その必要性をグループ内の経験者の方に講師になっていただき普及させていきます。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・定尺材を標準仕様にする。価格を含め安定供給に繋がる。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・外皮性能を上げるときの開口部材を統一化する。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・外皮性能を上げるときの開口部材を統一化する。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・開口部材のメーカー、納入先を限定する。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・開口部材を統一化することのより見積、打合せ、発注等が簡略化された。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・標準仕様と合理化を目的に事務局を中心にマニュアルを作成中。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：・会員の意見の集約だけでなく、他のｸﾞﾙｰﾌﾟの情報を集約し共有化する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：・長期優良住宅を基本としていき、住宅性能表示、ゼロエネ、BELSを標準化していく。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：・すべての現場で地盤調査を実施し、調査結果に基づく地盤改良をおこなう。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：・古い単位の使用を禁止し新しい単位で表示する（尺→m　石→㎥）。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：・住まいの相談会、ｵｰﾌﾟﾝハウスなど定期開催する。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：・大手GCから導入が始まってきている、すでに取り組み済みの会員もいるが、若い社員を留めさせる為にも取り組みを広めてい行きたい。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：・年功に関わらず技能給に重点を置いている会員が多くなっているが、すべての職種に対して正しい処遇が出来るようにしたい。	◎
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：・社員への保険加入は実施している、下請けの職人にも全員加入の取り組み中。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：・社員の定期健康診断は実施している、下請けの職人にも全員受診の取り組み中。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		123			

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）あんしんな家	（地域型住宅供給対象地域）新潟県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）優良な住宅を建てる会	（結成年）2018　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	--	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・引渡し30年後までの維持管理計画書の策定と点検を実施する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：・住宅履歴管理は「いえかるて」利用を推奨している。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・住宅履歴管理は「いえかるて」利用を推奨している。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・点検時期の取り決めはあるが、点検内容は自社判断に任している。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・定期点検時、簡単な補修はその場で対応できるように準備していく。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・点検時期をうっかり忘れてしまうケースもあるので、第三者機関の点検サーブビスの利用を推奨している。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・メーカーのショウルームを利用し、商品の正しい使い方、メンテナンス方法などの講習会を開催していく。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：・開催するイベント会場にコーナーを設け体験していただく。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：・会長に委員長を兼任していただき、会合の場で維持管理の情報を交換しあうようにする。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：・「いえかるて」を利用し住宅履歴管理と訪問時期の管理をしていく。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・瑕疵保険に関わる業者に講師を頼み、過去に発生した事例、その対策などの勉強会の開催する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：・長期優良住宅の未経験工務店が多いので、経験している工務店に講師になっていただき講習会を開催する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・標準施工のチェックシートで品質管理を行う。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：・自主管理に任せているが第三者機関の性能評価を利用するようにしていきたい。	
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：・会合の場で情報を交換し合い、良い取り組みをしている会員の現場を見学しあう場を設け、互いの技術力をあげる取り組みをしていきたい。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：・事務局が中心になり合理化事例の情報を収集し会員に発信し情報の共有する。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　7		今年度の参加目標人数　7	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　7		今年度の参加目標人数　5	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：・事務局が省エネ講習会の開催時期を把握し、講習会参加への呼びかけ。 ・断熱施工の不備により起きた是正事例などを随時紹介していく。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：・事務局からの情報提供、会員からの情報提供を共有し、新しい商材、技術の導入検討してい	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）あんしんな家	（地域型住宅供給対象地域）新潟県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）優良な住宅を建てる会	（結成年）2018 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	--	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材につき次の証明制度を利用する。 土台　国産材桧、又は合法木材証明制度 柱　国産材杉、又は合法木材証明制度 梁桁　合法木材証明制度	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：■ 使用していない　□ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木業者→製材業者→流通業者→プレカット業者→地域の工務店→あんしんな家	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　流通業者の事務局が情報収集し都度会員に情報提供	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　流通業者の事務局が情報収集し都度会員に情報提供	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　・使用目標枚数200枚。最終判断は施主に任せている。	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　・地域、施主の判断に任せている。	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　・施主の判断に任せている。	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　・施主の判断に任せている。	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　・三条の金物などそれぞれの地域に合わせて活用。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　・水の都新潟などそれぞれの地域に合わせて活用。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　・水の都、暴風、豪雪など、それぞれの地域に合った取り組み。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　・それぞれの地域の祭事などに積極的に参加する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　・水の都、暴風、豪雪など、それぞれの地域に合った取り組み。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　・畳を使用した部屋を最低一部屋は提案する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	被災した福島県とは隣県ということもあり、復興住宅建設の手伝い要請がありお手伝いした会員もいます。そのような要請がありましたら積極的にお手伝いする予定でいます。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） あんしんな家	（地域型住宅供給対象地域） 新潟県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 優良な住宅を建てる会	（結成年） 2018 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

高度省エネ型
〇認定低炭素住宅
　通風を考慮した開口、間取りにする
　高効率給湯器の使用
　高効率エアコンの使用
　樹脂サッシの使用
　LED照明の使用
〇ゼロ・エネルギー住宅
　通風を考慮した開口、間取りにする
　高効率給湯器の使用
　高効率エアコンの使用
　樹脂サッシの使用
　LED照明の使用
　太陽光発電システムの設置
　蓄電池の推奨

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。